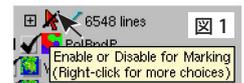


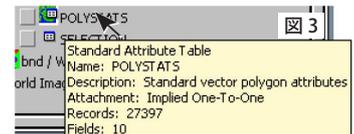
表示マネージャでのマウス操作

〈表示マネージャ〉ウィンドウで使用可能なマウス操作には、左クリック、右クリック、カーソル停止の3つの操作があります。ボタンやメニューの上でマウスの左ボタンをクリックすると、ただちに実行されます。レイアウトやグループ、レイヤ、要素、データベース、テーブルの上では、左クリックほど直接的ではありませんが、多くの機能が右クリックによって利用できます。マウスカーソルを停止すると、ツールチップが表示され、左クリックの操作内容や右クリックのオプションリストがあるかどうか、確認できます。レイヤ名の上にカーソルを置くと、追加情報が現れます。TNT2006:72の表示処理の再設計によって、それまでアイコン上で左マウスボタンを使って利用していた多くの機能が、右マウスボタンメニューに移行しました。今まで使い慣れた機能が見当たらない場合は、対象となるオブジェクトの上で右クリックしてみてください。

カーソルの停止 カーソルを0.5秒間停止すると、その停止位置におけるツールチップが表示されます。左マウスボタンの操作と右マウスボタンメニューの両方を持つアイコンボタンの上でカーソルを置くと、両方がツールチップの中に表示されます(図1)。カーソルをレイヤ名の上



に置くと、そのレイヤのあるフルパスとファイル名、オブジェクト名と説明、場合によってレイヤが表示される地図スケールの最大・最小値などの追加情報がツールチップに表示されます(図2)。複数コンポーネントから成るラスタレイヤでは、各コンポーネントのオブジェクト名が表示されます。カーソルをデータベーステーブル名の上に置くと、テーブルのタイプ(標準属性か、システムテーブルか、スタイル割当テーブルか、デフォルトのデータベーステーブルか)や、テーブル名と説明、アタッチメントタイプ、レコード数、フィールド数が表示されます(図3)。



左マウスボタン操作 〈表示マネージャ〉のほとんどのアイコンは左マウスボタンで操作しますが、レイヤ名の上で左クリックすると、そのレイヤがアクティブになります。そのレイヤを含むグループやレイアウトもアクティブになります(太字で表示されます)。同様に、グループ名の上でクリックすると、そのグループがアクティブになります。グループをアクティブにすると、追加するレイヤはそのグループに入ります。表示/非表示チェックボックスや、展開/格納アイコンの操作のような通常の左マウス操作の説明については割愛します。



レイアウトアイコン 上で左クリックすると、〈レイアウト設定(Layout Settings)〉ウィンドウが開いてレイアウト全体のプロパティを設定できます。このウィンドウには、レイアウトを表示用/ページレイアウト用のどちらにするか、追加するグループへの自動タイル設定、レイアウト全体へのマットの設定についてのオプションがあります。



グループアイコン 上で左クリックすると、〈グループ設定(Group Settings)〉ウィンドウが開いて、グループ全体のプロパティを設定できます。ここでは、グループ名の変更、投影法やクリッピング、グループ間の並べ方と間隔、グループ全体に対する地図スケールによる表示コントロール、排他的表示、凡例表示でのレイヤの組み合わせ、ラベル表示、テンプレートへのグループの保存などについて設定できます。



レイヤの種類を表すアイコンの上で左クリックすると、スケッチレイヤを除いて〈レイヤコントロール(Layer Controls)〉ウィンドウが開きます。スケッチレイヤにはコントロールはありません。レイアウト中のレイヤ名やグループ名の左にあるチェックボックスを左クリックすると、表示/非表示を切り替えられます。ただし、チェックボックスがチェックされていれば必ずレイヤが表示される訳ではありません。地図スケールの設定によっては非表示になったり、たまたま表示画面の外にあるのかもしれない。レイヤが表示されない理由に応じて[凡例表示]中のレイヤ名の色が変わります。



データベーステーブルのアイコンの上で左クリックすると、〈テーブルプロパティ(Table Properties)〉ウィンドウが開きます。テーブルを開くには、テーブルアイコンの左にあるチェックボックスをクリックします。

右マウスボタン操作 〈表示マネージャ〉の右マウスボタン操作には直接実行する操作は減多になく、ほとんどの場合メニューが現れます。ただしレイヤの表示/非表示については、マウスの左ボタンと右ボタンのいずれでも切り替えられます。『レイアウト/グループ/レイヤの右マウスボタン操作(Layout, Group, and Layer Right Mouse Button Actions)』の3つのテクニカルガイドでは、右マウスボタンのメニューについて説明しています。